

# 耳の日の集いokayama



**日時** 2024年3月10日(日)

**参加費：無料**

**時間** 10:30~15:30 (10:00より開場)

手話通訳、要約筆記付き

**会場** きらめきプラザ 3階・4階

〒700-0807 岡山県岡山市北区南方 2-1-13

## プログラム

### 式典

10:30~10:45

川崎医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科特任教授

假谷 伸氏

岡山県聴覚障害者福祉協会会長

中西 厚美氏

岡山県身体障害者福祉連合会会長

藤田 勉氏

### 講演

いざという時のための聴覚保障

10:45~11:45

### 講師

片岡 祐子氏

岡山大学病院 聴覚センター准教授

## 相談

耳の病気相談

人工内耳相談

無料聴力検査

12:30~14:00

補聴器相談 補聴器クリーニング

(補聴器電池50名無料配布)

(耳の相談及び聴力検査50名まで当日先着順整理券配布)

## 宣伝映画

みんなの  
デフリンピック

14:00~14:30

## アトラクション

笑いヨガ

講師

万代 京央子氏 (一社)岡山県笑いヨガ協会 代表理事  
川崎医療福祉大学 非常勤講師

14:35~15:20

【主催】日本耳鼻咽喉科学会岡山県地方部会・(公社)岡山県聴覚障害者福祉協会・(公社)岡山県難聴者協会

【後援】岡山県・岡山市・岡山県教育委員会・(公財)岡山県身体障害者福祉連合会・(社福)岡山県社会福祉協議会・(社福)岡山市社会福祉協議会・岡山県手話通訳問題研究会・岡山県要約筆記団体連絡会・岡山盲ろう者友の会・(一社)岡山県言語聴覚士会・(社福)岡山かなりや会

【お問合せ】公益社団法人岡山県聴覚障害者福祉協会 TEL 086-224-2275

FAX 086-224-2270



## 片岡 祐子

岡山大学病院  
聴覚センター准教授

### 「いざという時のための聴覚保障」

救急車のサイレン音や防災無線を腕時計型末端が関知し、振動と同時に画面表示で知らせるアプリの開発に取り組んでいます。  
聴覚障害者が適切な情報を得られず火事や災害から逃げ遅れる事態を防ごうと、音を「見える化」し、情報をリアルタイムに届ける仕組み。



## 万代 京央子

一般社団法人岡山県笑いヨガ協会  
代表理事  
川崎医療福祉大学 非常勤講師

### ～心の底から笑って幸せに～

笑いヨガは無条件の笑いヨガの呼吸法（プラナヤマ）を組み合わせたもので、笑いの健康体操です。  
笑いヨガは、身体的効果・心理的効果・生活改善効果・社会的効果があります。  
健康効果が証明されている笑いの呼吸法など盛りだくさんで心身共に元気アップの講座を行っています。



# 1

100周年を迎えるデフリンピックの日本開催に、とても気持ちが沸き上がっています。それは母国開催、しかもスポーツを通してきこえないときこえる人が共に大会を作り上げていくことで、これからの日本の社会に大きく影響を与えていくと思うと、とてもワクワクするからです。デフスポーツは、きこえない人だけでなくきこえる人にとっても、必要な情報がたくさん溢れています。多くのデフスポーツがあります。まずは関心のある競技の観戦からはじめてみましょう！

デフサッカー男子日本代表 監督 植松隼人



デフリンピック映画をご覧いただき、本当にありがとうございます。  
オリンピックやパラリンピックに比べ、デフリンピックは知名度が低いのが現状ですが、聴覚障害があるアスリートにとっては、世界最高峰の大会です。デフアスリートを知ることは、誰もが住みやすい社会、あらゆる人が輝くレガシーを作るチャンスになると思います。ぜひ皆さん、デフスポーツと一緒に盛り上げていきましょう！！



第24回夏季デフリンピック競技大会卓球女子団体銀メダル 亀澤理穂



# 3

今まで努力した分はすべて無駄になることはない。私はそう信じます。  
みんなも失敗することを恐れないで、勇気をもってたくさんチャレンジした方がたくさんいいことがあると思います。私は何か失敗することがあっても前向きに進んで行きたいです。失敗したり成功したりたくさんの経験をして、みんなをサポートできるようになりたいです。そして、私は最高の人生をおくりたいです。

坂戸ろう学園 高等部3年 吉瀬千咲



2025 東京デフリンピック競技大会が私たちのミライを照らし、私たちが新たな100年を彩ります。あなたの夢がきっとわたしの夢に繋がり全ての想いが紡がれゆずりゆずられていきます。一緒にデフリンピックを見つめ、デフリンピックを感じ、その先にあるミライを築いていきませんか？



第23回夏季デフリンピック競技大会日本選手団主将 早瀬久美

### 作品介绍

本作品は、きこえない・きこえにくい人のオリンピックと言われる“デフリンピック”が2025年に日本で初めて開催されるのを機に、全日本ろうあ連盟スポーツ委員会が制作しました。映画を通じて、デフリンピックという夢にチャレンジする、きこえない高校生の姿を発信し、一人でも多くの市民の皆様へ、デフスポーツの普及やデフリンピックの周知を図り、きこえない・きこえにくい子どもたちのデフアスリートへの夢や希望を生み出す機会を作っていきます。

## 映画を観て応援しませんか？



ICSD ロゴに関する一切の知的財産権は、国際ろう者スポーツ委員会 (ICSD) が管理しています。

作品についてのお問合せ

全日本ろうあ連盟スポーツ委員会「みんなのデフリンピック」上映会担当 E-mail jfd-sc-supporter@jfd.or.jp FAX 03-3267-3445 TEL 03-3268-8847